

議会だより おかがき

No.92 3月定例会 平成25年5月10日発行

心豊かに暮らせるまちづくりへ ● 2～4

平成25年度一般会計予算 総額89億9,400万円(昨年91億7,400万円)

町政を問う ● 10～14

一般質問



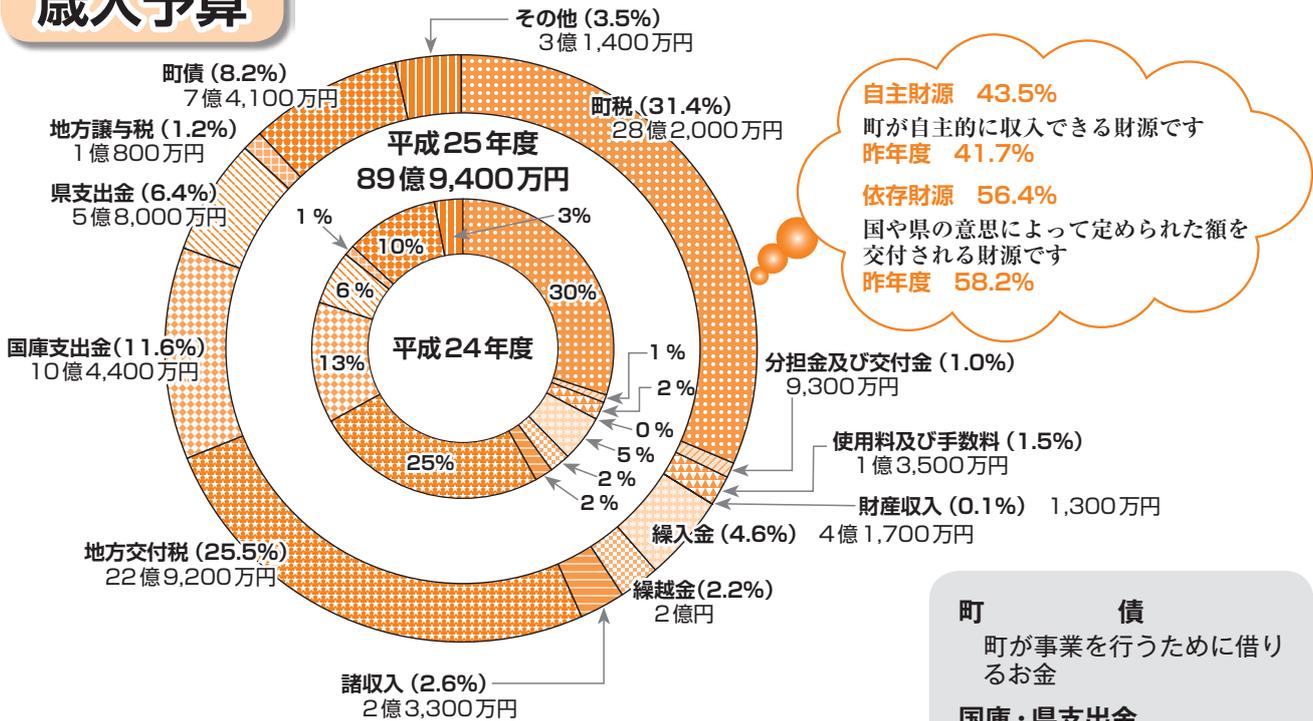
心豊かに暮らせるまちづくりへ

平成25年度一般会計予算 総額89億9,400万円 【昨年91億7,400万円】

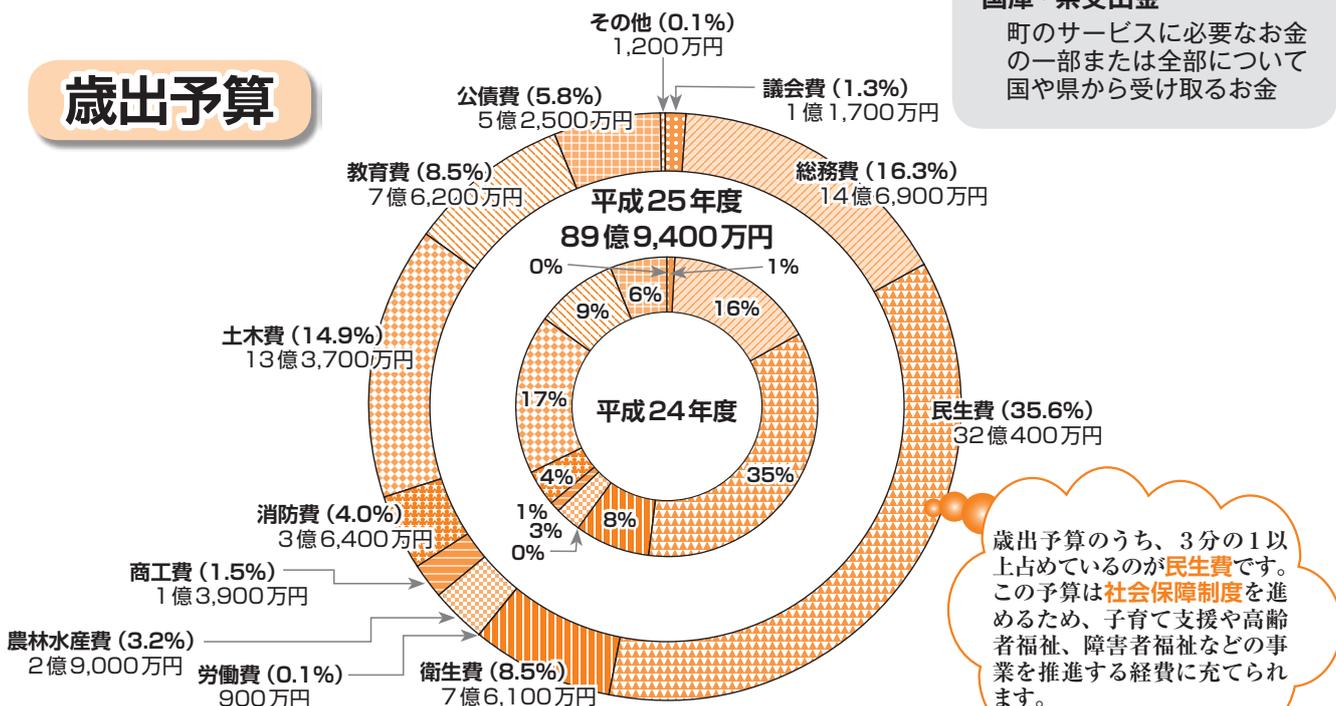
3月定例会を3月1日から22日まで開きました。条例の制定や改正、平成24年度緊急経済対策補正予算や平成25年度予算などを慎重に審議した結果、全会一致あるいは賛成多数で可決しました。連合審査会の審議内容については、4ページで詳しくお伝えします。

予算 昨年と今年

歳入予算



歳出予算





【会計別予算額】

区分	平成25年度 当初予算	平成24年度 当初予算	比較	前年比	
一般会計	89億9,400万円	91億7,400万円	△1億8,000万円	98.00%	
特別会計	国民健康保険	39億9,200万円	38億8,500万円	1億700万円	102.70%
	後期高齢者医療	5億2,000万円	5億700万円	△1,300万円	102.50%
	住宅新築資金	78万円	78万円	—	100%
公営	水道事業	4億7,900万円	4億9,100万円	△1,200万円	97.50%
	下水道事業	7億5,500万円	7億4,200万円	1,300万円	101.70%
合計	147億4,078万円	147億9,978万円	△8,500万円	99.60%	

※公営企業会計は収益的支出の額

平成25年度歳出予算の特色

総務費

- ① ボランティアセンター運営事業 8,225万円
- ② サンリーアイ大規模改修経費 5,000万円
- ③ サンリーアイ管理運営費 2億4,446万円
- ④ 庁舎等施設整備事業 3,438万円
(庁舎受変電設備更新工事等)

民生費

- ① 社会福祉協議会補助金 3,482万円
- ② 介護予防サービス事業 3,806万円
- ③ 自立支援サービス事業 4億1,049万円
- ④ 包括支援事業 1,671万円
- ⑤ 児童手当支給事業 5億4,044万円
- ⑥ 子供医療事業 8,398万円
- ⑦ 児童福祉施設運営事業 2億8,113万円
- ⑧ 介護保険事業 3億8,894万円

衛生費

- ① 乳幼児等感染予防事業 6,214万円
- ② 第二次健康増進計画策定事業 5,311万円
- ③ 母子健康づくり支援事業 3,066万円
- ④ ごみ減量化・再資源化事業 8,882万円
- ⑤ 感染症予防事業 1,454万円
(高齢者インフルエンザ予防接種)
- ⑥ 小型浄化槽設置事業 2,062万円

農林水産費

- ① 中山間地域等直接支払交付金事業 1,173万円
- ② 荒廃森林再生事業 998万円

漁業振興対策事業

- ③ 漁業振興対策事業 160万円

活力ある高収益型園芸産地育成事業補助金

- ④ 活力ある高収益型園芸産地育成事業補助金 2,407万円

商工費

- ⑤ 就農支援事業 1,023万円
- ① 中心市街地活性化事業(事業化検討業務委託) 531万円
- ② 不況対策推進事業(プレミアム商品券) 500万円

商工会活性化事業

- ③ 商工会活性化事業 843万円

地域交流センター管理運営事業

- ④ 地域交流センター管理運営事業 1,116万円

土木費

- ⑤ 観光施設整備事業 643万円
- ① 町道改良事業 5,388万円
- ② 排水路整備事業 760万円
- ③ J R 海老津駅南側道路整備事業 5億3,109万円

公共交通体系整備事業

- ④ 公共交通体系整備事業 6,224万円

消防費

- ⑤ 町営住宅建設事業 362万円
- ① 緊急防災無線管理事業 600万円

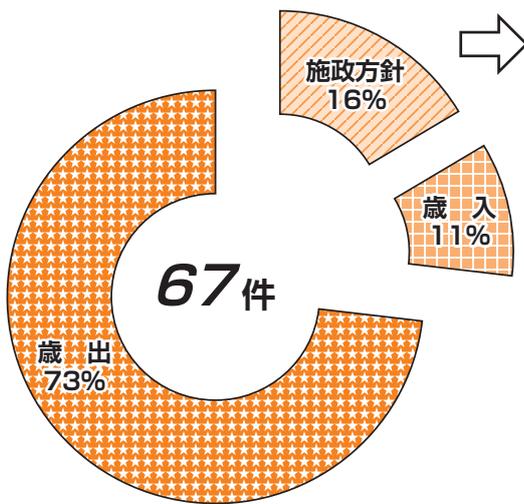
教育費

- ② 私立幼稚園就園奨励金 2,700万円
- ③ 小学校施設整備事業 3,333万円
- ④ 校庭芝生化事業 3,966万円
- ⑤ 自治公民館活動支援事業 1,203万円

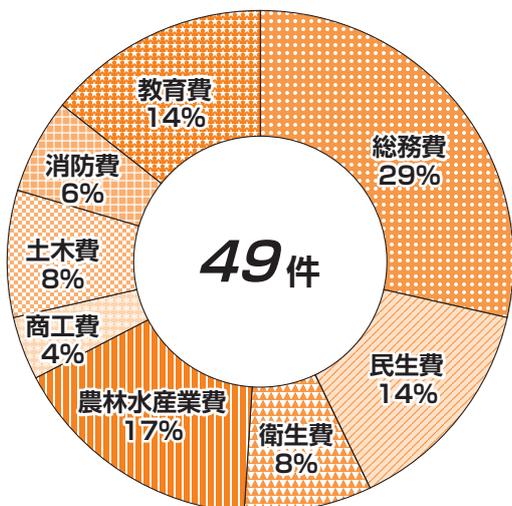
連 合 審 査 会

平成25年度一般会計予算について、連合審査会を3月14日から21日まで開きました。歳出予算を中心に、目的別に議会費から予備費まで慎重に審議を重ねました。審議された内容についてお知らせします。

連合審査会の主な質疑の分類



性質別主な質疑件数



施政方針に対する主な質疑

- ・第5次マスタープランの基本理念について
- ・元気な町をどのように打ち出していくのか
- ・企業誘致や地場産業の育成の具体的な取り組みは
- ・国の緊急経済対策15ヶ月予算に対する平成24年度補正予算と平成25年度予算との調製方針は
- ・岡垣町の営業マンとして、トップセールスへの気概は

性質別の主な質疑の概要

- 総務費
 - ・職員の退職手当の減額と国家公務員の給与引き下げとの関連
 - ・自治区の事務委託料の引き上げと積算根拠
 - ・サンリーアイの施設改修計画（10ヶ年計画）の内容
 - ・国際交流事業の見直しについて
- 民生費
 - ・ボランティア育成支援事業について
 - ・老人クラブ助成金制度の変更について
 - ・市民後見人制度の方向性
- 衛生費
 - ・健康増進計画の基本的な目的と対策の方向性
 - ・浄化槽整備交付金と污水处理構想の拡大へ向けた考え方
- 農林水産業費
 - ・観光協会法人化の課題
 - ・三里松原の松枯れ対策
 - ・人・農地プランの取り組み
 - ・TPPへの交渉参加により今後の動向
- 商工費
 - ・中心市街地活性化を進めるための土地区画整理事業の進め方、考え方
 - ・土地区画整理事業の目標年度
- 土木費
 - ・JR海老津駅南側道路等整備事業費のJR委託の概要について
 - ・海老津白谷線新設工事JR基本協定について
- 消防費
 - ・防災士の役割と現状
 - ・防災マップの編集方針
- 教育費
 - ・就学援助費の基準と概要について
 - ・私立幼稚園就園補助金について

平成25年度 岡垣町一般会計予算

反対

広渡 輝男 議員

平成25年度一般会計予算は町債7億4千万円と予算のほぼ8.2%の借入れ、基金4億1千万円の取崩、繰越金2億円と厳しい予算の中で、社会保障関係予算の確保などは評価するが、JR海老津駅南側道路等予算が5億3千万円が計上され、駅南側から現在の北側広場を繋ぐだけの地下自由通路の、自由通路準備工、掘削、仮土止工事をJRに委託する1億4千万円が計上されている。海老津駅ホームへの乗降はできないばかりか駅南開発が不透明な中で、地下自由通路の費用対効果は、大いに疑問である。地下自由通路計画の大幅な見直しを求め立場から反対の討論とする。

平山 弘 議員

町民の雇用と暮らし、営業は不安な上、年少扶養控除の廃止や年金引下げで、増税と負担増が続く。公共施設の耐震診断、妊婦検診、ワクチン無料接種、子ども医療費助成(10月から小学3年まで入院とももの拡充)を評価する。歴史民俗資料の展示、保存施設は大きな前進だ。しかし、町立東部保育所の民間移譲や寿会連合会に未加入の老人クラブへの、補助金の打ち切りは賛成できない。駅南側事業も、住民の多くは道路の縮小・見直し、駅南広場と地下自由通路の凍結を願っている。以上の理由で反対とする。

西 美千代 議員

平成25年予算の中では、子育て支援が進むことに大いに期待するものがある。また、4月から開設される地域交流センターに併設される文化財展示室が、子どもたちや町民の学びの場として活用されることを期待する。しかし、JR海老津駅南側道路等整備事業費の自由通路に関し、JRへの委託料1億430万円が計上されている。通路は閉鎖された空間であり、防犯カメラが設置され、交番を移設されても、防犯面での不安の声は依然としてある。平成24年陳情第3号及び、4号に賛成をしたことから、平成25年度 岡垣町一般会計予算は反対する。

下川路 勲 議員

緊急防災無線や消防施設標識の設置、防災マップ作成、猪被害対策等は安心安全の町づくりには不可欠である。商工会活性化やサンリーアイ改修、地域づくり交付金、交流センター(仮称)開設の費用等も、地域経済の振興や住民の皆様の生涯学習の推進、諸行事の充実等の観点から妥当である。その観点から、JR海老津駅南側整備事業費の約5億3千万円並びに用地購入費や広場整備費等の1億5千万円は、非常に高額な上に、広場は戸切スポーツ広場で代替可能であり、町民の皆様の血税を投入するに値しない。以上により反対とする。

賛成

安部 弘彦 議員

岡垣町は、かつて炭鉱があつた時代のような、活力と賑わいのあるまちづくりのため、海老津・波津線道路を作り、サンリータウン（現在の公園通り）ができて人口が増加をしてきた。また、サンリーアイを建て、文化スポーツの振興をしてきた。

第4次総合計画に引き続き、第5次総合計画でも平成32年度までの人口フレームを35,000人とした将来像が描かれている。

JR海老津駅南側開発に伴って、中心市街地の開発や企業誘致、住宅団地造成など、人口増加による税収増加（財源確保）の施策（計画）を継続し全うすることに期待し、賛成とする。

横山 貴子 議員

長引く景気の低迷で、町の財政運営は引き続き厳しい状況である。

昨年12月に誕生した新政権となった国において、10・3兆円の緊急経済対策を盛り込んだ補正予算が成立した。

この補正予算の活用に向けて執行部においては迅速に対応、第5次総合計画の重点プロジェクトのJR海老津駅南側道路等整備事業に大きく活用できたことをまずは評価する。

本事業が平成27年度完成に向け、着実に推進されることを期待する。

本予算が、「住みたい・住み続けたい・みんなが輝く元気な町・岡垣」の基本理念のもと着実に執行されることを期待し賛成する。

市津 広海 議員

今回の一般会計予算の反対者は、駅南開発で、地下自由通路、駅南道路幅であるが、駅北側からは地上自由通路であり、駅周辺の交通渋滞の緩和、そして自由通路の入り口には、交番を建設する予定であり、安全性も確保できている。

今後企業誘致、宅地造成等、期待できる。

先の町長選挙でも、駅南開発が主な争点となり、住民投票でもあった。

将来町の活性化、財政力強化の為、早期完成を望む。又町が元気になるサンリーアイの駐車場の拡張、そして安全安心の公共施設の耐震化、最後に福祉、教育も微量であるが充実してきている。



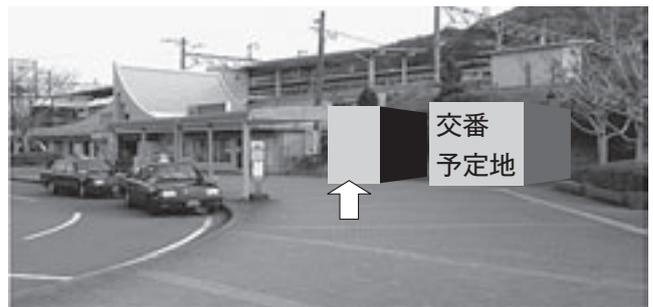
宝踏切り



海老津駅から宝踏切への細道



海老津踏切と上海老津地区



自由通路予定地

賛成

太田 強 議員

国の経済対策に係る補助金等を十分に活用しながら第5次総合計画前期基本計画に掲げる事業実現に向けての予算組みがなされ、特に農業振興において国からの青年就農給付金の活用は期待される。

中心市街地活性化対策で旧寿屋2階に開設する地域交流センターは、商業機能の集積と合わせて住民の交流による賑わいの創出で新たな街の活性化が期待出来る。

更に、岡垣町で遅れていると言われている観光政策において、観光協会を法人化して県の緊急雇用創出事業費を活用しての事務局体制の整備は町の観光推進が図られ、「観光の町岡垣」が出来ると確信する。

中村 好伸 議員

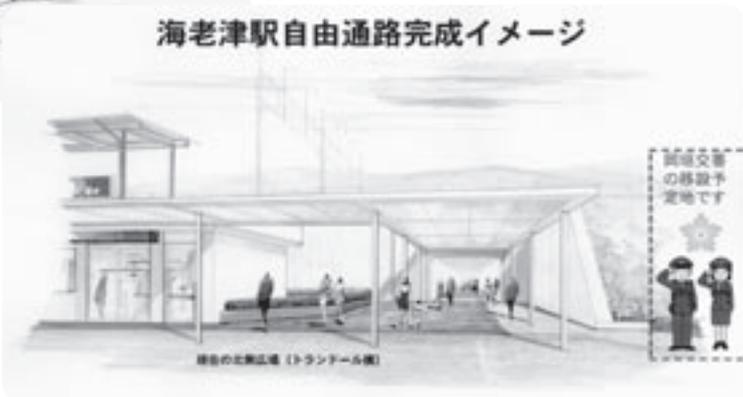
国の「地域の元氣臨時交付金」のおかげで数々の事業を平成24年度補正予算に組み込むことができた。このことは、町職員の、日頃からの政策計画力・情報収集能力の賜物である。それを踏まえて組まれた予算であるが、良く精査されており、補助金の活用等に関しても努力がみられる。

今後、民間やソーシャルビジネス等の活用による地域活性化策を調査・研究し、町内外への効果的な情報発信により定住人口・交流人口の増加を促進し、「今できること、今しなければならぬこと、今しかできないこと」を未来に向けて大胆に実施すること強く要望し、賛成する。

小野 元次 議員

平成25年度岡垣町一般会計予算は、「第5次総合計画」の実現に向けて、①子ども達が健全で心豊かに育つ教育環境の整備、②安全安心に暮らせる町、③岡垣の素晴らしい自然を守る環境の整備、④福祉の充実と健康で生きがいある暮らしの支援、⑤駅南側周辺整備・地場産業の育成と企業誘致の推進が掲げられている。特に、福祉・教育関連予算は、少子高齢化社会に対応する総合的な重要課題として配慮される。

また、障害者への就労支援や自立支援サービス事業、成年後見制度など、きめ細かな予算計上であり、実効性ある行財政経営を評価いたし賛成とする。



議決の状況について

議員の賛成○・反対●・除斥 除・退席 退・欠席 欠

内 容	採決日	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		結果	横山 貴子	西 美千代	小 野元次	太 田強	欠 員	安 部弘彦	下 川路勲	平 山弘	中 村好伸	広 渡輝男	神 崎宣昭	市 津広海
岡垣町営住宅設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町都市公園条例の一部を改正する条例	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町水道事業給水条例の一部を改正する条例	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町下水道条例の一部を改正する条例	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町道路構造の技術的基準に関する条例の制定について	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町における高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に係る道路の構造に関する基準を定める条例の制定について	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町道路に設ける道路標識の寸法に関する条例の制定について	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の制定について	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例	3/22	賛成多数 可決	○	○	○	○	—	○	○	●	○	○	○	○
岡垣町特別職職員等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町特別職職員等の退職手当の特例に関する条例の一部を改正する条例	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町一般職の職員の給与に関する条例及び岡垣町職員の懲戒の手續及び効果に関する条例の一部を改正する条例	3/22	賛成多数 可決	○	○	●	○	—	○	○	○	○	○	○	○
証人等の費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町道路占用条例の一部を改正する条例	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町社会福祉法人の助成に関する条例の制定について	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町地域交流センター設置及び管理に関する条例の制定について	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○



賛成・反対表

内 容	採決日	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		結果	横山貴子	西美千代	小野元次	太田強	欠員	安部弘彦	下川路勲	平山弘	中村好伸	広渡輝男	神崎宣昭	市津広海
平成24年度 岡垣町一般会計補正予算(第4号)	3/4	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度 岡垣町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	3/4	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度 岡垣町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	3/4	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度 岡垣町水道事業会計補正予算(第2号)	3/4	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度岡垣町水道事業会計資本剰余金の処分について	3/4	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度 岡垣町下水道事業会計補正予算(第2号)	3/4	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度 岡垣町一般会計予算	3/22	賛成多数可決	○	●	○	○	—	○	●	●	○	●	○	○
平成25年度 岡垣町国民健康保険事業特別会計予算	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度 岡垣町後期高齢者医療特別会計予算	3/22	賛成多数可決	○	○	○	○	—	○	○	●	○	○	○	○
平成25年度 岡垣町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度 岡垣町水道事業会計予算	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度 岡垣町下水道事業会計予算	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町公共下水道施設の利用に関する遠賀町との協議について	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
海老津駅前第1駐車場の指定管理者の指定について	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
海老津駅前第2駐車場の指定管理者の指定について	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
旧慣による公有財産の用途の廃止について	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町道路線の認定について	3/22	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
JR海老津駅南側道路等整備事業の一部凍結並びに縮小見直しに関する陳情	3/1	賛成少数不採択	●	○	●	●	—	●	○	○	●	○	●	●
地下自由通路の見直しに関する陳情書	3/1	賛成少数不採択	●	○	●	●	—	●	○	○	●	○	●	●
生活保護基準の引き下げはしないことなど国に意見書提出を求める陳情書	3/1	賛成少数不採択	●	○	●	●	—	●	●	○	●	●	○	●
陳情の撤回について(株式会社ナフコ出店計画)	3/19	許可	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例	3/22	賛成多数可決	○	○	●	○	—	○	○	●	○	○	○	○
平成24年度 岡垣町一般会計補正予算(第5号)	3/22	賛成多数可決	○	●	○	○	—	○	●	●	○	●	○	○
海老津・白谷線新設工事に伴う基本協定書の締結について	3/22	賛成多数可決	○	●	○	○	—	○	●	●	○	●	○	○

小野

町の教育基本指針と 小・中学校の土曜授業の実施は

教育長

学校・家庭・地域が連携して、 青少年育成は地域社会力で実現を



小野 元次 議員

小野 「町教育基本構想」より、教育基本指針の概要についてお聞きします。

教育長 今後10年間の教育施策の基本的な目標は、「確かな学力と豊かな特性を育む学校教育の充実と体力、気力に満ちた青少年育成の推進」や「学校・家庭・地域が連携し、地域の子どもは地域が育てることを基本とした学校運営の推進、学校教育と社会教育との連携・融合の推進」と掲げ、重点的に進めます。

小野 知育・徳育・体育の調和での自立育成を掲げられていますが、中学校において、情操・情緒性を養うに重要な文化・スポーツの部活動の意

義を、どう思われますか。

教育長 中学校生活で文化・スポーツ活動をを通して培う様々な体験は、学力の向上や集団生活の育成及び思春期の情操教育をも担う大きな役割を持っています。また、心身練磨や社会的対応能力の実践の場として、部活動の持つ意義は大きなものがあると考えています。

小野 新年度から実施の小・中学校での土曜日授業の開催についてお聞きします。



副読本 おかがきナベ

教育長 新学習指導要領の実施により授業時間が増えることと、学校では教育相談や児童・生徒活動に接する時間が足りないという課題が生じます。そのため、教育委員会・校長会で十分に検討し、「学

校と地域の連携を深める公開授業や学習発表会等の学校行事」等を土曜日授業として実施いたします。新発刊した総合学習副読本「おかがきナベ」は、総合的な学習時間等の教材として活用いたします。

神崎

三里松原松枯れ対策は どの様に行うのか

町長

国と連携を取り合って、 町は協力を惜しまない



神崎 宣昭 議員

神崎 三里松原の松枯れが近年益々進み、汐入川から西側地域は松原が消滅してしまいい、想像を絶する最悪の状態です。また、東側地域でも伐倒駆除が終わったにも係わらず、450本位枯れ松が残っています。現状のままでの管理のあり方で大丈夫でしょうか。岡垣町の貴重な財産が消滅してしまいます。

神崎 三里松原にはサイクリ

校と地域の連携を深める公開授業や学習発表会等の学校行事」等を土曜日授業として実施いたします。新発刊した総合学習副読本「おかがきナベ」は、総合的な学習時間等の教材として活用いたします。

町長 三里松原は国有林で、管理は国の責任で毎年航空防除や地上散布及び伐倒駆除をしていますが、松枯れ被害は増加しています。今年度は特に、町議会にもお願いして林野庁や国会議員への陳情活動を活発に行った結果、松枯れ対策に効果が高い伐倒木の林外持ち出しや、枝類の粉碎処理をするなど、近年になく国力を入れていきます

町としても出来る限りの取り組みを行うことが必要です。

○三里松原の公衆衛生について



潮風をあびながら

ングロードが海岸線を走り絶景と潮風を求めて、町内外北九州市や福岡市などからサイクリングやジョギング・散歩等に訪れています。訪れた多くの方が「トイレがないので困る」と訴えています。是非、サーファーが多い汐入川河口と矢矧川河口にトイレを設置してください。

町長 トイレ等の設置については、現在の状況利用者の意見を聞いて、サイクリングロードの管理者である県に対して設置などの要望を行います。

横山

子ども医療費無料化制度の拡大を

町長

小学3年生までの
通院医療費無料化実施を目指す



横山 貴子 議員

横山 現在、町は子ども医療費支給制度として、県の事業に町の単独補助事業を乗せて、通院は小学校就学前まで、入院については中学3年生まで自己負担無しとなっております。

現状の子ども医療費支給制度の通院部分を、拡充する考えはないでしょうか。

町長 子育て支援策について、第5次総合計画の重点プロジェクトの一つと位置付け、主な取り組みとして乳幼児の医療費負担支援も掲げています。子育て家庭の負担の更なる軽減を図り、子どもの健やかな成長のために、通院医療費についても、小学校3

年生まで無料化できるように、本年10月実施を目指し準備を進めたいと考えています。

○防犯灯のLED化

横山 全国的にもできうる節電努力が求められています。

点灯時間が長い防犯灯のLED化が節電に効果的なことから、政策的に取り替える動きが加速しています。LED化は環境対策、地球温暖化防止に貢献でき、ランニングコストの削減も期待でき、維持管理費節減につながる効果も大



元気ですくすく

きいと思います。岡垣町においても加速度をもって推進すべき事業と考えますが。

町長 防犯灯のLED化は、平成23年度から町が設置する防犯灯や器具の取替えを行う際はLED化を進めており今

西

学童保育の拡大を

町長

一学期から開始します



西 美千代 議員

西 現在、学童保育の受け入れは3年生まで、定員に満たない場合には4年生以上の利用も認めています。この度の町長選挙で6年生までの拡大を公約に掲げられました。ここまでの進捗状況はどうなっていますか。

町長 学童保育所の高学年児童受け入れについては、現在、小学校に通学している3年生

後も計画的に整備していきます。また、自治区が管理している防犯灯についてもLED化を推進していくため、防犯灯の設置や器具の取替え工事等に対する補助率を上げる方向で見直し検討します。

から5年生までの児童の全保護者に対し、学童保育所の利用要望調査を実施しました。7割の保護者から回答があり、詳細を分析中ですが、高学年の利用希望者は53名でした。

西 近年、仕事に生きがいを持ち、社会参加をする女性が増えています。共働き家庭、母子、父子家庭の放課後の生活を守る学童保育を希望する保護者にとっては、6年生までの拡大は喜ばしいことだと思います。今後、具体的にどのように進めていかれますか。

町長 今後は調査結果を基に学童保育所の増設の必要性や、



芝生広場でのびのび

指定管理者との契約の変更、実施時期などの具体的な対応について検証し、二学期から実施できるよう取り組みます。

○PM2.5について

西 中国大陸から飛来してくるPM2.5について町民は、町の考え方や環境基準値を超えた場合の対応など情報提供を求めていると思いますが、どのように考えていますか。

町長 広報やホームページなどでPM2.5に関する情報提供を行うほか、必要に応じて関係機関への連絡と自治区の有線放送や緊急防災無線などを活用し町民に情報提供していきます。また、補助事業による町内の測定器設置も検討していきます。

広渡

協働のまちづくりを進める
コミュニティの推進体制の充実を求める

町長

地域の实情に応じた
推進体制を検討していく



広渡 輝男 議員

間（協働領域）をどのような体制で進めるのか、協働によるまちづくりのルールが急がれると思います。協働による行政経営システムの導入が必要ではないですか。

要ではないですか。

広渡 協働のまちづくりを進める地域コミュニティの推進や協働による行政経営システムの導入は、第5次総合計画を推進する重要な施策とされます。まず地域コミュニティの進捗状況をお尋ねします。

町長 「防犯・防災」「環境美化・保全」「健康・福祉」の3つの分野を示して校区の实情に応じた課題の解決に取り組まれています。防犯パトローは全校区共通して取り組み、犯罪認知件数は35%も減少しています。

広渡 自分たちの町は自分たちの責任のもと決定・実行していく地域主権のもと、役場が果たす役割と新しい公共空



まちづくりは地域づくりから

町長 校区コミュニティは「行政経費の削減」と「住民自治の確立」が目的で設立されましたが、協働のまちづくりを進めていく上で、重要なのは「人の力」であると考え、「住民自治の確立」に重点を置き、校区コミュニティ活動の推進に取り組んでいます。

広渡 校区コミュニティは、自治区長や公民館長、経験者を中心に活動されていますが、発足から5～6年を経て、人材確保や財源や権限が委譲できる認定NPO等の推進体制を検討すべきではないですか。

安部

買い物弱者対策、
その後の進捗について

町長

地域の实情に応じた
条件整備をしていきます



安部 弘彦 議員

①学校のクラブ活動について

安部 数年前より、何度も強い要望があがっているサッカー部設置について伺います。

教育長 サッカー部の設置については、岡垣中学校へ働きかけをして、平成26年度までの設置に向け検討します。

②TOEICについて

安部 国際交流協会が中心になり、岡垣町に住む小中学生

町長 校区コミュニティを構成する自治区数や地域特性などに違いがあるので、各校区コミュニティと協議を重ねながら、地域の实情に応じた推進体制を検討していきます。

に対し、TOEIC等の受験支援ができないか伺います。

町長 教育委員会に対し、子どもたちの国際化にどう取り組むか、TOEICについても必要な事があれば要望するように指示しています。

教育長 子どもたちが英語に興味を持ち、好きになってもらえるように政策を進めます。

③金毘羅山千本桜公園化の恒久対応について

町長 期成会の皆様が公園化の意向を持っておられますので、町として協力できるものは引き続き連携して取り組んでいきます。



移動販売のイメージ

④観光資源開発について
安部 海老津配水池タンクを「野外音楽堂」にリファイニングできないか伺います。

町長 配水池タンクは、26年度に撤去を予定しています。有効利用については、撤去に向けた調査設計の時に併せて検討します。

⑤買い物弱者対策、その後の進捗について

町長 ビジネスとしては非効率的な部分もあり、運営面、採算面が厳しい状況と認識しています。現在、販売車両の購入に向けて、国に補助の申請中です。地域の実状に応じた持続性のある仕組みを構築するため条件整備をしていきます。

平山

政府の緊急経済対策予算を
どう見ているか

町長

町にとって大きな効果をもたらすが、
職員給与削減は遺憾である



平山 弘 議員

平山 政府の予算と職員の給与削減の方針について、どのように受け止めていますか。

町長 政府の緊急経済対策予算は、町の財政にとって非常に大きな効果をもたらします。

一方、給与は町が自主的に決定するものであり、地方交付税は保障すべきであり、削減は遺憾です。

平山 政府方針による町への影響として、町職員の給与、手当の削減は総額どのくらいですか。

町長 試算では、総額約5200万円です。

平山 生活保護費の引き下げについて、どのように思われていますか。



春爛漫

町長 保護基準と低所得の均衡をはかる物価が4.8%下落している、この二つの点を含めて国の審議会で方向性が出されています。

平山 町内の保護家庭の実態を把握されていますか。

町長 70歳以上の一人暮らしで65,870円。夫婦世帯で98,180円。これに住居費などが加算されます。

平山 その世帯の年金がある場合、生活保護費はどうなりますか。

町長 年金が所得認定されるので、生活保護費の最低基準と比較し差額を支給することになります。

平山 この引き下げにより、どんな制度に影響しますか。

町長 小中学児童生徒の就学援助費や住民税非課税限度額

変更による税負担、介護保険料、その他多くの制度に影響すると考えられます。ただし、国は影響がないよう対応するという考え方を示しており、今後の国の動きを注視していきます。

中村

もっと岡垣町をPRすべきだ

町長

観光協会と連携して取り組む



中村 好伸 議員

中村 岡垣町の特産品・観光資源のPRの現状についてどう考えますか。

町長 タウンマップや町公式HP等で情報掲載していますが、町内外へ十分にPRできていないと認識しています。

中村 今後の販路拡大については、どう考えますか。

町長 観光協会を平成25年4

月に法人化し、観光振興の核と位置づけ、効果的な活動を展開し、交流人口の増加を図ります。

中村 観光協会は具体的にどのような活動をするのですか。

町長 インターネットを活用した観光情報の発信、特産品のPRおよび通信販売や、東京で開催される全国町村フェアなどへの出展によるPR活動などを予定しています。

中村 イメージキャラクター「びわりん&びわすけ」は、どう活用していくのですか。

町長 商工会と連携した商品



大好き！びわりん&びわすけ

開発・包装紙作成、町内小売店での販売、着ぐるみを使ったPRなどを計画しています。

中村 ソーシャルビジネスの活用等も視野に入れ取り組んでください。

○自転車のまち構想

中村 岡垣町を「自転車のまち」としてPRしていくことについてどう考えますか。

町長 観光資源としては、貸自転車の運用期間を通年とするなど検討します。移動手段としては、安全の確保などを考えると現状では難しいと考えます。

中村 環境・健康づくりの面でも良いと思います。まずは、通学路整備などから検討してください。

下川路 不登校児童・生徒に対する 施策を問う

教育長 学校や地域と連携して取り組む



下川路 勲 議員

下川路 本町立学校の児童・生徒の不登校の状況はどうなっていますか。

教育長 小学生が8名、中学生が32名の不登校の児童・生徒がいます。

下川路 詳しい実情はどうなっていますか。

教育長 全く登校していない児童・生徒が、小学生に2名、中学生に10名程度います。

下川路 詳細な報告先はどこですか。

教育長 県教育委員会です。

下川路 将来のある子ども達です。学校はどのような対応・対策を講じていますか。

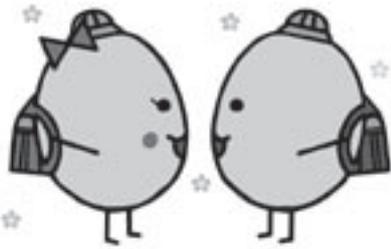
教育長 状況に応じ、学校内で工夫した取り組みを行って

います。

下川路 校内だけでなく、民生児童委員や各種役員の方にも相談すべきではないですか。

教育長 個々の事情があり、保護者の理解がなければ難しい問題ですが、根気強く取り組んでいきます。

下川路 「三人寄れば文殊の知恵」と言います。未来ある子ども達の為に、一人でも多くの方がかわり、真剣に取り組んで欲しいと思います。次に、町民の皆様の安心・安



私を伸ばす村を興す

全に関連して、JR海老津駅に設置されている防犯カメラの活用はどうなっていますか。

町長 駅前広場と駐輪場に4台の防犯カメラを設置しています。警察から映像確認依頼があった場合などに録画データの確認を行っています。

下川路 駅横の駐輪場の切れた蛍光灯と2台の放置バイクも、早急に善処してください。
町長 早急に確認し、対処します。

議会の機能的な取り組みを目指して

議会は、多様な民意を反映しつつ、団体意思の決定を行う機能と、執行機関の監視を行う機能を担っています。議会の機能のさらなる充実・強化、開かれた議会へ向けて改革改善へ取り組んでおります。このほど、議会の機能的な取り組みを目指してまとめた次の2件についてご報告いたします。

1 御意見箱の設置

3月定例会から、議会の運営などに関する町民のご意見をお聞きし議会の活性化や機能的な運営に努めるため、御意見箱を議会棟3階に設置しております。皆様のご意見をお待ちしております。

2 議会提出議案の説明員の出席

議場で行われていた議案の説明や、一般質問の答弁の際には、町長、教育長のほかに全課長が出席していました。

6月定例会からは、地方自治法の規定に基づき、町長をはじめ、町長が案件の説明や答弁を任せられた課長のみ出席することになります。



町議会50年

⑥人権への取り組み

現在、町の人権への取り組みとして、啓発については町内90団体で構成される「岡垣町人権教育推進協議会」が核となつて生涯学習課が担当し、人権差別・偏見、DV、ハラメント、男女共同参画等の諸課題への取り組みは地域づくり課が担当しています。

同和行政については、昭和40年代末から50年代初めにかけて、混迷とそれを正常化するための町を挙げての取り組みがありました。

當時を、議会の動きを中心にその一端を振り返ってみました。

その背景と発端

昭和40年国の同和対策審議会答申に基づき、町でも昭和42年から同和对策事業に着手し、さらに、昭和44年には10年間の時限立法で同和对策事業特別措置法が制定され、国

と地方公共団体の責務が明らかになり、被差別部落の環境改善と差別解消を目的とした様々な事業がなされました。

しかし運用においては、国に比べて自治体の財政負担が大きいなどの問題を内に含んでいるものもありました。

部落解放運動の展開の中で、昭和48年7月7日、部落解放同盟中間地区協議会を主力とした解同中間遠賀地区協議会は、岡垣町中央公民館で町執行部、議員、教育委員を、学習会名目で開かれた集会で糾弾し、それは19時間に及びました。この中で、事態収拾のため「覚書」「協定書」「自己批判書」「確約書」が町と解同

中間遠賀地区協議会の間で取り交わされるといふ事態を招き、このことは、自治体行政の根幹である議会制民主主義と執行機関の務めを破壊する

ものでした。

経過

これらの文書について議会は超党派で学習の取り組みを



3月定例会、3月30日の本会で、同和関係予算の内4、442千円を大幅減額修正し議決しました。

進める中、9月定例会で、取り交わされた文書を基に提案

された補正予算について、10月5日、減額修正のうえ全会一致で可決。また決議第1号「同和行政窓口一本化に反対する決議」決議第2号「同和行政の推進に関する意見書」を可決。さらに執行部に文書の撤回を勧告し議会の姿勢を示しました。

取り交わした文書と町議会の議決の狭間で、町執行部の苦悩の様は議会議事録の中の答弁に表れています。

議会は昭和51年



人権の花 ひまわり

受けながら全町あげての地道な取り組みを進めた結果が、平成7年5月の物的事業完了、平成9年3月「自立宣言」へと繋がりました。

結び

平成12年の『人権教育及び人権啓発の推進に関する法律』の第3条に「国及び地方公共団体が行う人権教育及び人権啓発は、学校、地域、家庭、職域その他の様々な場を通じて、国民が、その発達段階に応じ、人権尊重の理念に対する理解を深め、これを体得することができるよう、多様な機会の提供、効果的な手法の採用、国民の自主性の尊重及び実施機関の中立性の確保を旨として行われなければならない。」とあります。

「人権の尊重」を基本に町の施策の大きな柱の一つとして、不断の取り組みを決して忘れてはなりません。

町制50年に併せて、議会の50年を連載して来ましたが、51年目の今年、『岡垣』の歴史・伝統を受け継ぎながら更なる一歩を進めます。

了

委員会活動レポート

総務産業常任委員会

総務産業常任委員会では、閉会中の継続調査事項として、引き続き「産業振興」と「企業誘致」に取り組んでいます。特に、現状のままでは、近い将来に壊滅し農業をはじめ様々な影響を与えかねない「三里松原の松枯れ問題」には力を入れて取り組んでいます。

また、3月議会開会中には、議案審議のための現地調査として町内各所を視察し慎重審議に努めました。



山田峠交差点付近の現地視察



町道認定の現場



悲惨な松枯れの状況

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会では、閉会中、「教育」「福祉」「環境」の3つの大きな問題について継続して調査しています。町内小中学校を訪問し耐震化等についての視察、障がい者福祉施設を訪問し障がい者の雇用の創出について等の調査をしたり、今まで活動してきたことを振り返り確認し、今後の障がい者の福祉の増進について協議しています。



岡垣東中学校体育館の視察

議会の動き

12月定例議会終了後の本会議・委員会・協議会等についてお知らせします。

日時	委員会等	議 題
1月 9日	議会運営	議長からの諮問
1月10日	議会広報	議会だよりおかがぎの編集
1月15日	議会運営	第1回臨時会
1月15日	文教厚生	閉会中の継続調査
1月17日	議会広報	議会だよりおかがぎの編集
1月18日	議会運営	議長からの諮問
1月22日	本会議	副町長の選任・教育委員の任命
1月22日	議会運営	議長からの諮問
1月23日	研修会	町村議会議員研修会
1月29日	研修会	町村議会広報研修会
1月30日	議会運営	議長からの諮問
2月 4日	総務産業	閉会中の継続審査
2月 5日	文教厚生	閉会中の継続審査
2月14日	研修会	人権研修会
2月19日	議会運営	第1回定例会・議長からの諮問
2月19日	全員協議会	岡垣町立東部保育所の民間移譲 他
2月28日	文教厚生	閉会中の継続調査
3月 1日	本会議	上程・議決
3月 4日	連合審査会	付託案件審査
3月 4日	本会議	議決
3月 6日	本会議	一般質問5人
3月 7日	本会議	一般質問4人
3月 8日	総務産業	付託案件審査
3月11日	総務産業	付託案件審査
3月12日	文教厚生	付託案件審査
3月13日	全員協議会	空き家バンクの実施 他
3月13日	議会運営	議長からの諮問
3月14日	連合審査会	付託案件審査
3月15日	連合審査会	付託案件審査
3月18日	議会運営	追加議案
3月18日	連合審査会	付託案件審査
3月19日	本会議	追加議案上程・陳情撤回
3月19日	連合審査会	付託案件審査
3月21日	全員協議会	地域交流センター視察
3月21日	連合審査会	付託案件審査
3月21日	総務産業	付託案件審査
3月22日	本会議	議決・契約案件
3月22日	議会広報	議会だよりおかがぎ編集
3月29日	議会広報	議会だよりおかがぎ編集
3月29日	議会運営	懇談会・御意見箱

3月21日

地域交流センター視察



入学おめでとう



期待と不安のいりまじった入学式

会議録を閲覧してみませんか



- ◆会議録検索システムは、議会本会議記録を議会ホームページで検索閲覧できるシステムです。
- ◆会議録は議会事務局やサントリーアイで閲覧できます。(詳しくは議会事務局まで)

地域交流センター OPEN



春まつり



**どうぞ
傍聴席へ**
次の定例会は
6月7日(金)
開会の予定

平成25年4月1日の人事異動に伴い、神屋聖子係長が地域づくり課へ異動し、新たに廣渡要介係長を迎えることになりました。



水上さん 高山さん 廣渡さん

- ・事務局長 高山 昌文
- ・係長 廣渡 要介
- ・書記 水上 明美

議会事務局職員が 替わりました

- 発行責任者 議長 曾宮 良壽
- 議会広報特別委員会
- 委員長 廣 渡 輝 男
 - 副委員長 西 美 千代
 - 委員 横 山 貴 子
 - 委員 中 村 好 伸
 - 委員 神 崎 宣 昭

5月から電気料金が値上がりする。少し昔を思い出しながら、更なる節電に努めたい。目標は値上がり分の6・23%。

20年間働き続けてくれた給湯器が壊れてしまった。昨年の点検時には「もう寿命かも」とは言われていたのだが、とうとうその時が来た。交換までには5日かかるというので、お風呂は「いこの里」に行くことにしたが、お湯の出ない冬の台所仕事には覚悟がいる。

子どもの頃は給湯器どころか湯沸かし器もなく、食器洗いも洗濯も水でやっていた。人間賢沢に慣れると後戻りできないものだ、つくづく思いながらも、食器洗いを後回しにしている自分がいた。

編集後記
西 美千代